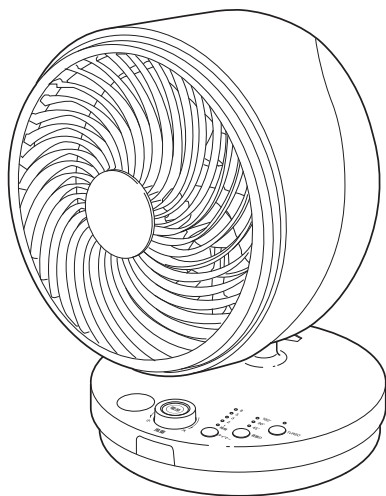


コードレスマルチファン KCF-2371

取扱説明書 (保証書別途添付)

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意	1~5
知っておいていただきたいこと	6
各部のなまえ	7~8
リモコンについて	9
ご使用前の準備	10~11
電源コードで使用する場合	10
コードレスで使用する場合	10~11
運転のしかた	12~14
運転を開始する	12
風量を調整する	12
オフタイマー機能を使う	13
自動首振り機能を使う	13
手動で上下の風向きを変える	14
運転を停止する	14
お手入れのしかた	15
保管のしかた	16
充電について	16
充電池の交換について	17
故障かな?と思われたときは	18
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	19
仕様	20
消耗部品について	20
アフターサービスについて	21
お客様の個人情報のお取り扱いについて	23
お客様相談窓口	23

このたびは、コイズミ コードレスマルチファンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご紹介します。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。


なお、保証書は別途添付されています。お読みになられた後も、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。


●特に1~6ページの「安全上のご注意」と「知っておいていただきたいこと」を必ずお読みください。


安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **危険** 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性が高いもの

 **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

 **注意** 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の例



○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



●故障・異常時には、直ちに使用を中止する。

そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ・運転中に異常な音や振動がする。
- ・電源プラグ・器具用プラグ・電源コード・本体などが異常に熱い。
- ・こげくさい臭いがする。

※このような症状のときはすぐに電源を切って電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。



●改造はしない。修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



●すき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。

感電や異常動作してけがをすることがあります。






●電源コードを束ねて使用しない。

発熱による火災の原因となります。

●電源コードや電源プラグ・器具用プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。







感電・ショート・発火の原因となります。

⚠ 警告

	<ul style="list-style-type: none">●子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しない。 けが・感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。 感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。 火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●器具用プラグ先端にごみを付着させない。 ショート・絶縁不良・発火・感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●専用の電源コード以外を使用したり、専用の電源コードを他の機器に転用しない。 ショート・発火・感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・重いものを載せる・はさみ込む・コードレスマルチファンの下を通すなどしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●電源コードを本体に巻き付けない。 電源コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●AC100V以外では使用しない。(日本国内専用) 火災・感電の原因となります。 AC200V・船舶の電源・直流電源などAC100V以外では使用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none">●濡れた手で電源プラグ・器具用プラグを抜き差ししない。 感電やけがをすることがあります。
	<ul style="list-style-type: none">●発熱器具の近くに置かない。 樹脂部分が溶けて引火する原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

	<ul style="list-style-type: none">●長時間身体に風を当てない。 健康を害する恐れがあります。 次のような方がお使いのときは特に注意してください。 ・乳幼児 ・自分で操作できない方 ・お年寄り
	<ul style="list-style-type: none">●カーテンなど、風に吸い込まれやすいものの近くで使用しない。 また、家具や障害物・テープなどで吸込口や吹出口をふさがない。 故障や事故の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。
	<ul style="list-style-type: none">●外出時、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 けがや絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●水につけたり、水やお茶等をかけたりしない。 万一こぼれた時は、漏電や感電、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。
	<ul style="list-style-type: none">●使用中、吹出口や吸込口のすき間に手や指を入れない。 けがの原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●次のような場所で使用しない。 ・温室や浴室、屋外など高温・多湿・雨や水のかかる場所 ・ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのある所 ・油・ほこり・薬品などがつきやすい場所 ・直射日光の当たる場所 ・暖房器の温風が当たる場所 感電やショート・発火の原因となります。●毛足の長い敷物の上や座ぶとんの上など、不安定な場所で使用しない。 故障や破損・けがの原因となります。●強い衝撃や振動を与えない。 故障の原因となります。●首振り調節可動範囲を超えて無理に動かさない。 故障の原因となります。●本体を横にねかせて使用しない。 故障や事故・けがの原因となります。

⚠ 注意



- 本体に乗ったり、寄りかかったり、腰かけたりしない。
けがや故障の原因となります。

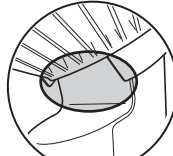
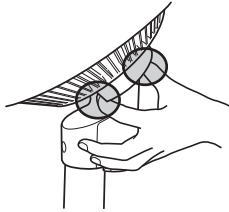
- 持ち運びの際は、落下させないように注意する。
けがの原因となります。

- 移動する際は、引きずらないようにする。
故障や床を傷つける原因となります。

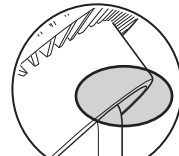
- 本体のお手入れは必ず電源プラグを抜き、コードレススイッチを「OFF」にしてから行う。
感電やけがをすることがあります。



- 角度調節をするときは、○部分で指をはさまないようにする。
けがの原因となります。



前部



後部



- リモコン用電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない。
電池の破損・液漏れにより、火災・けがの原因となります。

- 指定以外のリモコン用電池を使用しない。
電池の破裂・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。



- リモコン用電池は幼児の手の届かないところに保管する。
万一飲み込んだ場合にはただちに医師とご相談ください。

- 長期間使用しないときはリモコン用電池を取り出しておく。
電池の液漏れで回路がショートし、火災・けが・汚損の原因となります。

安全上のご注意

ニッケル水素充電電池について

⚠ 危険



- 分解・改造をしない。
 - 火中への投入や加熱をしない。
 - 水につけたり、濡らしたりしない。
 - 本機以外には使用しない。また本機専用の充電電池以外は使用しない。
 - 落としたり衝撃を与えたりしない。
 - 接続コードを切断したり、傷つけたりしない。
 - 充電電池カバーに接続コードをはさまない。
 - 端子同士を針金などの金属で接続しない。
 - 充電電池を持つときは、接続コードを持たない。
- 液もれ、発火、ショート、発熱、破裂の原因となります。



- 充電電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに水で洗い流し、医師の治療を受ける。
- 目に障害が起きる原因となります。

⚠ 警告



- 液もれや変色、変形している場合は使用しない。
 - 外装をはがしたり、傷つけたりしない。
- 発火、ショート、発熱、破裂の原因となります。



- 充電電池からもれた液が皮膚や衣類に付いたときは、すぐに水で洗い流す。
皮膚がかぶれる原因となります。
- 指定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電をやめる。
過度に充電され、液漏れ、発熱の原因となります。
- 長期間使用しないときは、充電電池を取り出しておく。
ショート、液もれ、火災、汚損の原因となります。

⚠ 注意



- 充電電池の交換は、必ず充電電池が冷めてから行う。
やけどの原因となります。



- 充電は、必ず5℃～35℃の環境で行う。
発火、発熱、破裂の原因となります。
- 異常に温度が高くなる場所（直射日光のあたるところ、炎天下の車内など）に放置しない。
発火、発熱、破裂の原因となります。

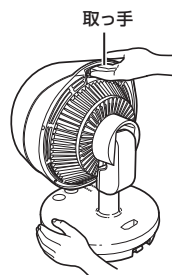
知っておいていただきたいこと

設置について

- カーテンなど風に吸い込まれやすいものから離して設置してください。
- 上方から落下物の恐れがないところに設置してください。
- 吹出口や吸込口をふさがないようにしてください。
- 水平で安定したじょうぶな床の上に設置してください。
- 高温・多湿・雨や水のかかる場所・直射日光の当たる場所・ほこりの多い場所・暖房器の温風が当たる場所に設置しないでください。
- 人がよく通るところや、就寝中に手が届くところに設置しないでください。

移動について

- 運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてから移動させてください。
- 持ち上げるときに上下の首振り角度が変わることがあるので、必ず背面の取っ手部分を持ち、本体に手を添えて、移動させてください。(右図参照)
- 強い衝撃を与えないように注意してください。
- 電源コードを引っ掛けたり、ふみつけたりしないよう注意してください。
- 本体が手や足に落下するとけがをしたり、床などに落とすと破損の原因となりますので注意してください。



※手を添える

首振り機能について

- 首振り中に電源を切ると、本体の向きはセンター位置付近に戻ります。(電源コードで使用時のみ)
- 首振り設定の際に、位置確認のため大きく首振りをして約30秒首振りが止まることがありますが、異常ではありません。

メモリー機能について

本体やリモコンの「電源」ボタンで電源を切った場合、風量、首振りの設定を電源を切る前の状態で記憶します。(電源コードで使用時のみ)

コードレスで使用時はメモリー機能はありません。

風量について

コードレスで使用時は、電源コードで使用時よりも、少し風量を落として運転します。

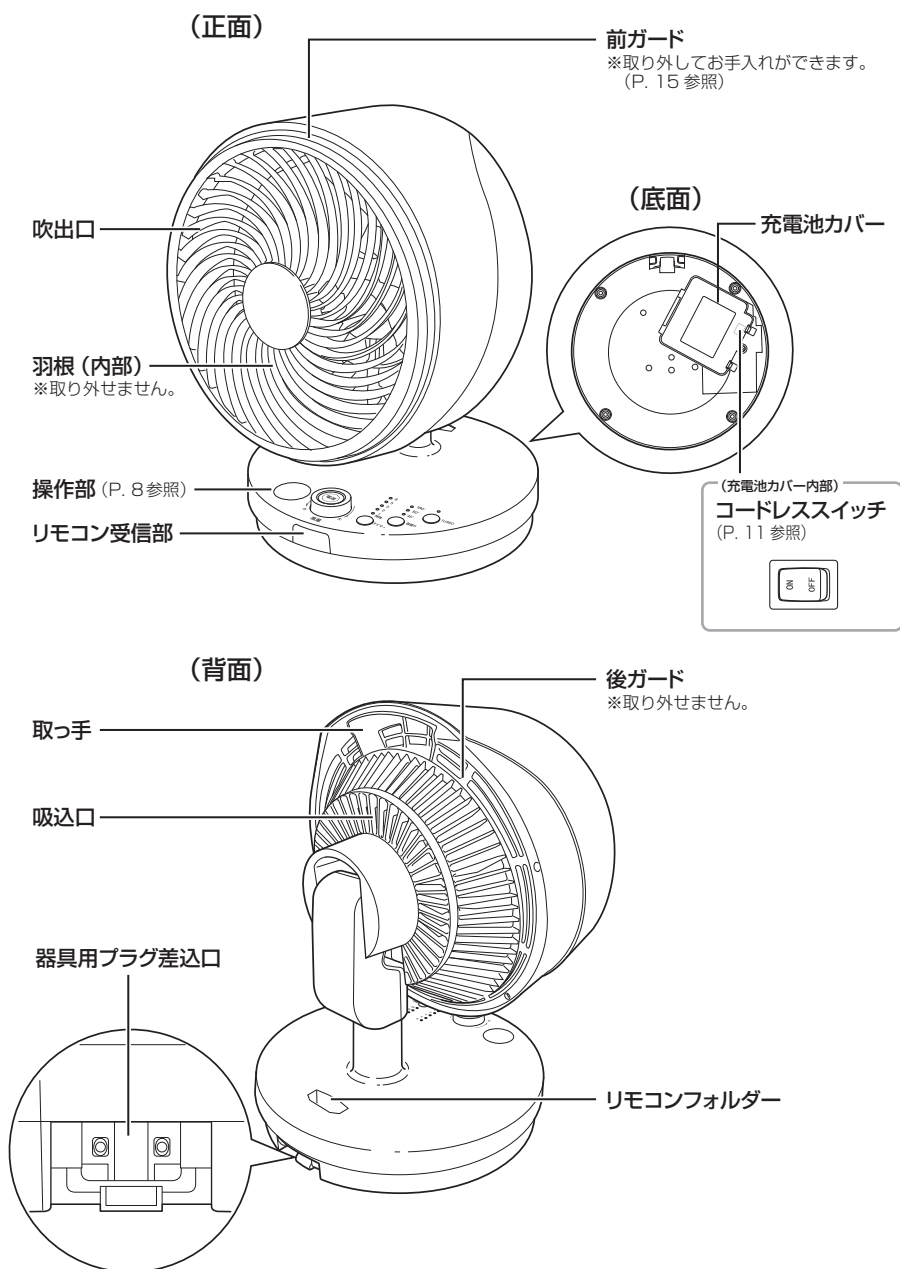
コードレススイッチについて

コードレススイッチを「ON」にすると、充電やコードレスで使用できます。

コードレススイッチが「OFF」になっていると、充電やコードレスで使用できません。

各部のなまえ

本体



リモコンについて

※ご使用前に、付属のボタン電池 (CR2032) を入れてください。

電池の入れかた

リモコンの背面の電池カバーを開け、ボタン電池 (CR2032) を入れ、電池カバーを閉める。

リモコンの電池の交換目安

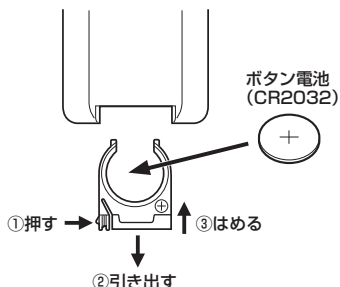
電池が消耗してくると、ボタンを押しても反応しない、反応が遅いなどの現象が生じます。新しい電池と交換してください。

ご注意

ボタン電池の破損・液もれ防止のために次のことをご守りください。

- 長期間使用しないときは、ボタン電池を取り出しておいてください。
- プラスとマイナスは正しく入れてください。
- 火や水の中への投入や、分解、加熱などはしないでください。

(背面)



リモコンの使いかた

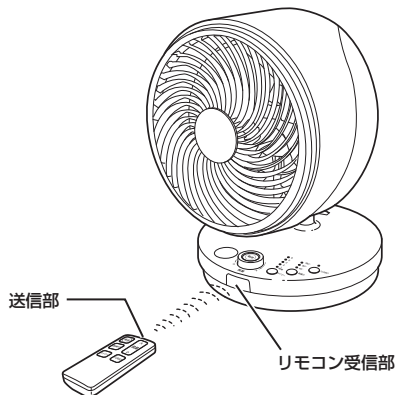
リモコンのボタンは本体の操作ボタンと同様に使用できます。

※コードレスで使用する場合は、充電電池の消耗をおさえるため、リモコンで運転開始できません。

送信部を本体のリモコン受信部に向けて操作してください。

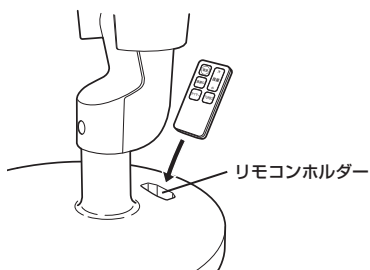
(使用可能範囲：本体から約3m・約30度)

※リモコンと本体のリモコン受信部の間に障害物がないことを確認してください。



リモコンの収納

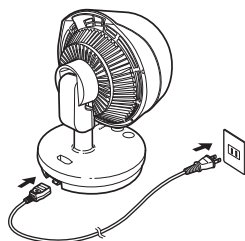
本体のリモコンホルダーにリモコンを立てかけて収納してください。



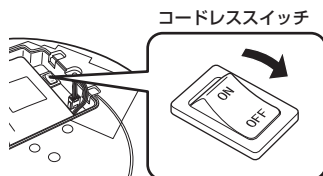
ご使用前の準備

電源コードで使用する場合

器具用プラグを本体の器具用プラグ差込口にに取り付け、電源プラグをコンセントに差し込みます。



※長期間電源コードで使用する場合は、コードレススイッチを「OFF」にすることをおすすめします。



コードレスで使用する場合

※充電が完了してからご使用ください。

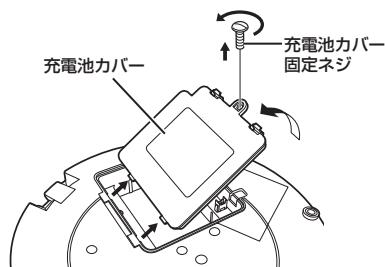
※充電電池は、必ずP. 5「ニッケル水素充電電池について」をお読みの上、正しくお取り扱いください。

ご注意

- 付属の充電電池は出荷時には十分に充電されていませんので、ご使用前に必ず充電してください。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。室温が低い場合や、直射日光が当たるなど高温の場所では正しく充電されません。
- 充電中は操作部が温かくなりますが、異常ではありません。
- 充電残量が少なくなると、首振りの動作が不安定になることがありますが、異常ではありません。
- コードレスで使用时は、電源コードで使用时よりも、少し風量を落として運転しますが、異常ではありません。

1 充電電池カバーを本体から取り外します。

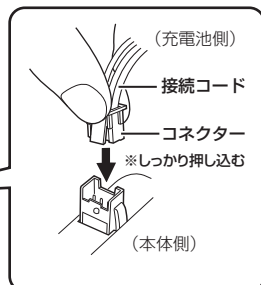
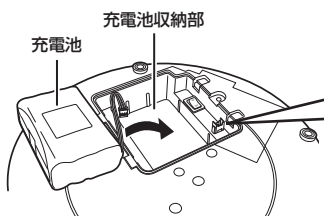
充電電池カバーに取り付けてある充電電池カバー固定ネジ(1本)を硬貨などでゆるめて外し、充電電池カバーを取り外します。



2 付属の充電電池を充電電池収納部に入れ、コネクターを接続します。

ご注意

- 充電電池を床などに落としたり衝撃を与えたりしないでください。充電電池が液もれ・発火、ショート・発熱・破裂し、けがの原因となります。
- 充電電池を足に落とさないようご注意ください。けがの原因となります。

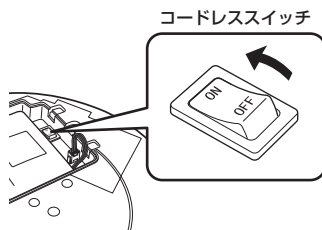


ご使用前の準備

3 コードレススイッチを「ON」にします。

※コードレススイッチを「ON」にしないと、コードレスで使用できません。

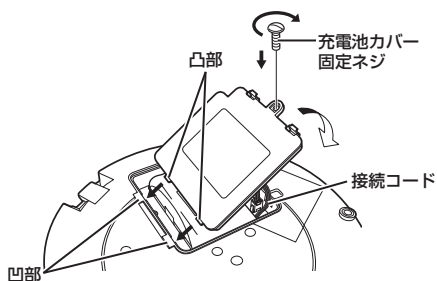
(出荷時、コードレススイッチは「ON」になっています。)



4 充電電池カバーを本体に取り付けます。

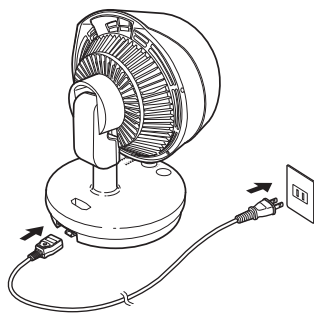
本体の凹部に充電電池カバーの凸部をはめ込み、充電電池カバー固定ネジを締めます。

※充電電池カバーに接続コードをはさまないように注意してください。



5 器具用プラグを本体の器具用プラグ差込口に取り付け、電源プラグをコンセントに差し込みます。

●操作部の「電源」ボタンが緑色に点灯し、充電を開始します。



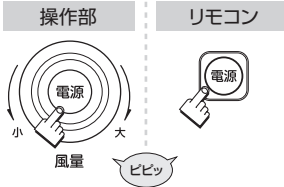
- 約5～6時間で充電が完了します。
充電が完了すると、「電源」ボタンが消灯します。
- フル充電すると、風量[1]で約8時間、風量[6]で約4時間、風量[TURBO]で約1.5時間、運転できます。
(使用状態や周囲の温度などにより多少異なります。)

運転のしかた

運転を開始する

※コードレスで使用する場合は、充電電池の消耗をおさえるため、リモコンで運転開始できません。

「電源」ボタンを押す。



- 操作部の「電源」ボタンが青色に点灯し、風量表示部が点灯します。
- 初めて運転したときは、風量 [06] で運転します。

風量表示部



コードレスで使用時の「電源」ボタンの点灯色について

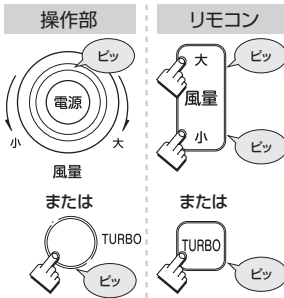
充電残量により、以下のように点灯色が変わります。

- [青色]・・・充電残量が十分あるとき
- [黄色]・・・充電残量が少なくなったとき
- [赤色]・・・充電残量がなくなったとき

- コードレスで使用時に電源プラグをコンセントに差し込んだ場合は、電源コードでの運転に切り換わります。
- 電源コードで使用時に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したとき、充電電池がセットされていてコードレススイッチが「ON」になっている場合は、コードレスでの運転に切り換わります。

風量を調節する

操作部の「風量」ダイヤル、「TURBO」ボタン、または、
リモコンの「風量」ボタン、「TURBO」ボタンでお好みの風量を選ぶ。



- 操作部の「風量」ダイヤルを回す、または、リモコンの「風量」ボタンを押すたびに、風量が切り換わります。
- 操作部または、リモコンの「TURBO」ボタンを押すと、TURBOランプが点灯し、最大の風量で運転します。風量は [01] ~ [10] + [TURBO] の11段階から選べます。
- ※電源コードで使用時は、電源を切った場合、風量を記憶しています。コードレスで使用時は記憶しません。
- ※コードレスで使用時は、電源コードで使用時よりも、少し風量を落として運転します。

風量表示部



風量レベル [01]



風量レベル [10]



風量レベル [TURBO]

[TURBO] の設定を解除するときは

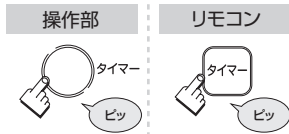
- もう一度「TURBO」ボタンを押す。
[TURBO] に設定する前の風量に戻ります。
- 操作部の「風量」ダイヤルを [小] 側に回す、または、リモコンの「風量 [小]」ボタンを押す。
風量 [10] になります。

運転のしかた

オフタイマー機能を使う

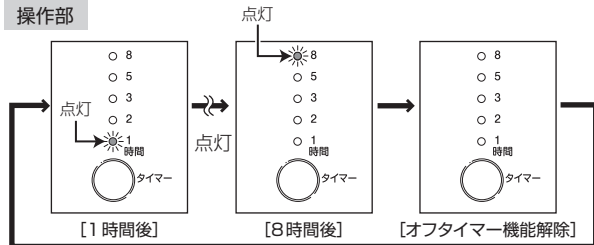
●設定した時間経過後に、自動的に運転を停止する機能です。

「タイマー」ボタンを押す。



- 「タイマー」ボタンを押すたびに、設定時間が切り換わります。オフタイマーは [1 時間後] [2 時間後] [3 時間後] [5 時間後] [8 時間後] に設定できます。(設定に応じて、タイマー時間ランプが切り換わります。)
- タイマー時間ランプは、残りの運転時間を表します。
(例) タイマーを5時間後に設定してから2時間経過したときは、タイマー時間ランプ「5」が点灯し、「3」が点灯します。
- 設定時間が経過すると、自動的に運転を停止します。
(操作部の「電源」ボタンと風量表示とタイマー時間ランプが消灯します。)

操作部



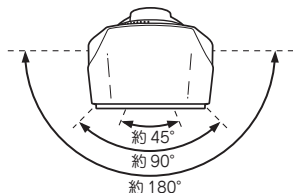
※設定時間経過前に運転を停止すると、オフタイマーの設定は解除されます。

自動首振り機能を使う

「首振り」ボタンを押す。

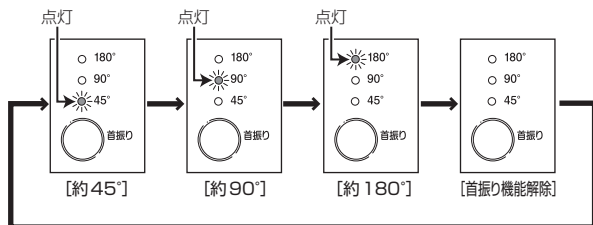


■自動首振りの可動範囲



- 「首振り」ボタンを押すたびに、左右の首振りの可動範囲が切り換わります。首振りの可動範囲は「約45°」「約90°」「約180°」の3段階から選べます。(設定に応じて、首振りランプが切り換わります。)

操作部



※首振り中に電源を切ると、本体の向きはセンター位置付近に戻ります。
(電源コードで使用時のみ)

ご注意

- 手動首振りでも左右約15°動かしますが、可動範囲を超えて無理に動かさないでください。
- 首振り設定の際に、位置確認のため大きく首振りをして約30秒首振りがかまることがありますが、異常ではありません。

※コードレスで使用時に充電残量が少なくなると、首振りの動作が不安定になることがあります。

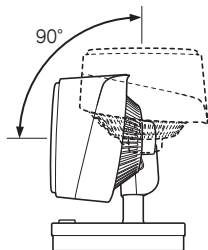
手動で上下の風向きを変える

※運転を停止した状態で行ってください。
※操作部やリモコンで上下の風向きは変更できません。

本体を支え、前ガードの上部を押して、ゆっくりと上下に動かします。

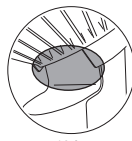
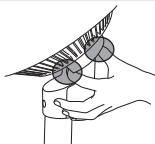
- 角度は90°の範囲で調節できます。

■上下の首振りの可動範囲

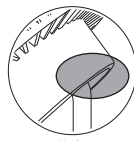


◆注意

- 可動範囲を超えて無理に動かさないでください。
- 〇部分で指を挟まないように注意してください。



前部



後部

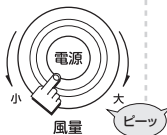
運転を停止する

「電源」ボタンを押す。

操作部

リモコン

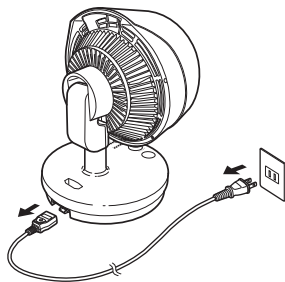
- 操作部の「電源」ボタンと風量表示部が消灯します。



■電源コードで使用時

運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜き、器具用プラグを本体から取り外します。

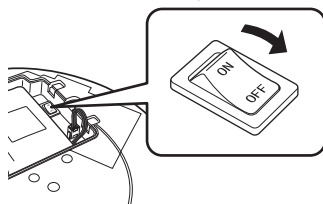
※運転が完全に停止するまで、電源プラグを抜かないでください。



■コードレスで使用時

運転を停止して、長期間使用しない場合は、コードレススイッチを「OFF」にすることをおすすめします。

コードレススイッチ



お手入れのしかた

※お手入れは運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜き、コードレススイッチを「OFF」にしてから行ってください。

本体

外側は薄めた台所用洗剤（中性）にやわらかい布などを浸してしぼり、汚れを拭き取ります。そのあと、洗剤が残らないように、乾いた布でもう一度拭き取ってください。

ご注意

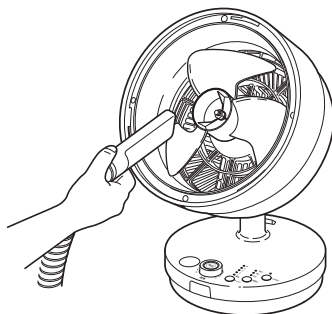
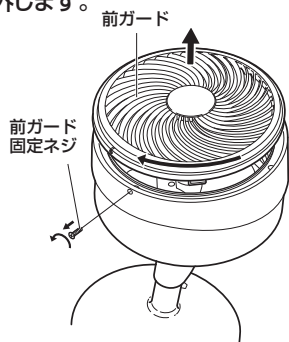
- 操作部、本体内部の電気部品には絶対に水をかけないでください。感電や故障の原因となります。
- シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。本体を傷めます。また変色、変形の原因となります。



ガード・ガードの内側・羽根

ガードやガードの内側、羽根にごみやほこりなどがたまると、風量の低下や故障の原因となりますので、定期的にお手入れしてください。

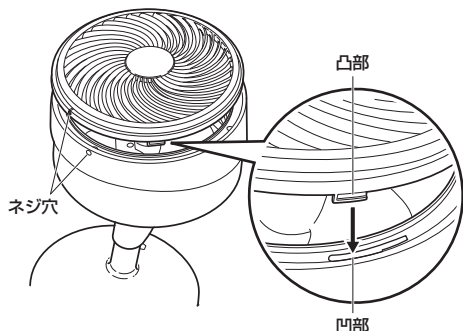
- 1 前ガード下部に取り付けてある前ガード固定ネジ（1本）をドライバーなどでゆるめ、前ガードを時計回りに回して、本体から取り外します。
- 2 ガードやガードの内側、羽根についたごみやほこりなどを掃除機で吸い取ります。



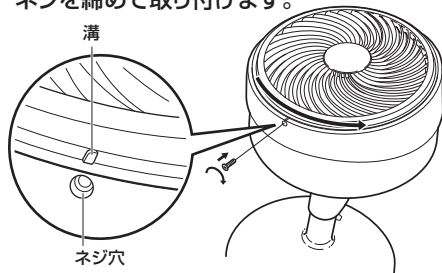
ご注意

- 前ガード以外は取り外さないでください。故障や事故・けがの原因となります。

- 3 本体に前ガードをはめ込みます。
 - ①前ガードのネジ穴を本体のネジ穴側に向けます。
 - ②本体の凹部の幅が広い部分に、前ガードの凸部をはめます。



- 4 前ガードの溝と本体のネジ穴が合うまで、前ガードを反時計回りに回し、前ガード固定ネジを締めて取り付けます。



ご注意

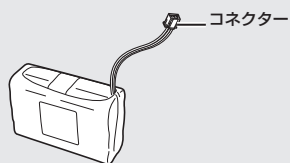
- 前ガードを正しく取り付けないと、安全スイッチが作動し、運転や充電ができません。

保管のしかた

※長期間使用しないときや保管時は、充電池を充電してから、本体から取り外してください。

ご注意

- 充電池の保管時は、コネクターを金属に近づけないでください。
充電池がショートする恐れがあります。



- ・お手入れしたあと、陰干して乾燥させてください。
- ・本体をポリ袋などで包み、元の梱包ケースなどに入れて、直射日光の当たらない湿気の少ないところに保管してください。

充電について

- 電源コードで使用時に、充電池がセットされていてコードレススイッチが「ON」になっている場合は、充電ができません。
コードレススイッチが「OFF」になっていると、電源コードを接続しても充電されません。
- 充電池を長期間使用していないときは、充電時間が変動します。
- 前ガードを正しく取り付けないと、安全スイッチが作動し、充電ができません。

充電電池の交換について

※充電電池は消耗部品です。繰り返しご使用になると、運転時間が徐々に短くなります。
フル充電しても運転時間が極端に短くなった場合は、専用の新しい充電電池（型番：KCF-01）をお買い求めください。（P. 20「消耗部品について」参照）

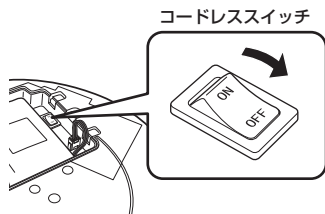
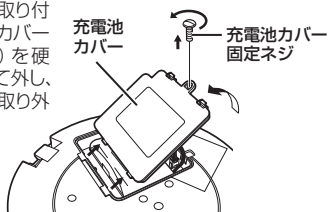
充電電池の交換の目安：充放電約500回
（使用状態や保管状態などにより多少異なります。）

交換のしかた

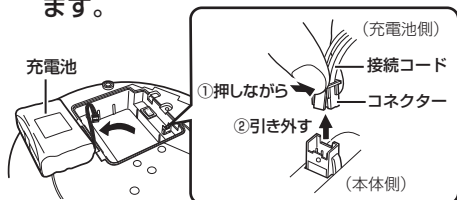
※運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、必ず充電電池が冷めてから行ってください。
※充電電池は、必ずP. 5「ニッケル水素充電電池について」をお読みの上、正しくお取り扱いください。

1 充電電池カバーを本体から取り外します。 2 コードレススイッチを「OFF」にします。

充電電池カバーに取り付けてある充電電池カバー固定ネジ（1本）を硬貨などでゆるめて外し、充電電池カバーを取り外します。



3 コネクターを外し、充電電池を取り出します。



4 新しい充電電池を接続して、充電電池カバーを取り付けます。（P. 10～P. 11 参照）

で注意

- 充電電池を床などに落としたり衝撃を与えたりしないでください。
充電電池が液もれ・発火、ショート・発熱・破裂し、けがの原因となります。
- 充電電池を足に落とさないようご注意ください。
けがの原因となります。

充電電池のリサイクルについて



Ni-MH

充電電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われています。ご使用済みの充電電池は、必ずコネクターにテープ等を貼って、リサイクルボックス設置の協力店または、特定の回収窓口へお持ちください。
詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご覧ください。
<http://www.jbrc.com>



故障かな?と思われたときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。それでも異常のある場合は、商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

このようなとき	点 検	処置のしかた
運転しない	●前ガードがしっかり取り付けられていますか？	前ガードを正しく取り付けてください。(P. 15 参照)
	電源コードで使用の場合 ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	電源コードで使用の場合 ●器具用プラグが器具用プラグ差込口から外れていませんか？	器具用プラグを器具用プラグ差込口に確実に取り付けてください。
	コードレスで使用の場合 ●コードレススイッチが「OFF」になっていませんか？	コードレススイッチを「ON」にしてください。(P. 11 参照)
	コードレスで使用の場合 ●充電残量がなくなっていますか？	充電してください。(P. 11 参照)
	コードレスで使用の場合 ●リモコンで運転開始しようとしていませんか？	充電電池の消耗をおさえるため、リモコンで運転開始できません。(P. 9、P. 12 参照)
充電しない	●充電電池が取り付けられていますか？	充電電池を取り付けてください。(P. 10～P. 11 参照)
	●前ガードがしっかり取り付けられていますか？	前ガードを正しく取り付けてください。(P. 15 参照)
	●コードレススイッチが「OFF」になっていませんか？	コードレススイッチを「ON」にしてください。(P. 11 参照)
風の吹き出しが弱い	●ガードやガードの内側、羽根にごみやほこりがたまっていませんか？	電源を切り、ガードやガードの内側、羽根のお手入れをしてください。(P. 15 参照)
	●吹出口の前に物を置いていませんか？ ●吸込口がふさがっていませんか？	電源を切り、「設置について」(P. 6 参照)をお守りいただき、正しく設置してください。
	●コードレスで使用していませんか？	コードレスで使用時は、電源コードで使用時よりも、少し風量を落として運転します。異常ではありません。
電源プラグが異常に熱くなる	●コンセントの刃受け部がゆるくなっていませんか？	コンセントをお調べください。
自動で運転停止した	●オフタイマー機能を設定しませんでしたか？	オフタイマー機能を設定すると、設定した時間で自動的に運転を停止します。
	コードレスで使用の場合 ●充電残量がなくなっていますか？	充電してください。(P. 11 参照)
フル充電しても運転時間が短い	●充電電池が消耗していませんか？	新しい充電電池と交換してください。(P. 17 参照)
首振りしない	首振り設定の際に、位置確認のため大きく首振りをして約30秒首振りがかかる場合がありますが、異常ではありません。	
リモコンで操作できない	●リモコンの電池が古くなっていませんか？	新しい電池と交換してください。(P. 9 参照)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

- 経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】5年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上の支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものでもありません。
- 無償保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

■標準的な使用条件

日本工業規格JISC9921-1による

大項目	中項目	小項目	備考	
環境条件	電圧	単相100V又は 単相200V	機器の定格電圧による	
	周波数	50Hz/60Hz		
	温度	30℃		
	湿度	65%		
	設置条件	標準設置	工事説明書・取扱説明書による	
負荷条件		定格負荷(風速)	取扱説明書による	
想定時間等	扇風機 (含む壁掛け扇、 天井旋回扇)	1日あたりの使用時間	8 (h/日)	
		1日使用回数	5 (回/日)	
		1年間の使用日数	110 (日/年)	
		スイッチ操作回数	550 (回/年)	
		首振運転の割合	100 (%)	

※環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

- 「経年劣化」とは
長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

仕様

電 源	充電・交流式 AC100V 50/60Hz 共用
消 費 電 力	39W (交流運転時)
使 用 電 池	ニッケル水素充電電池 (19.2V 2100mAh)
外 形 寸 法	約300 (幅) ×300 (奥行) ×400 (高さ) mm
質 量	約3.8kg
電源コードの長さ	約2.7m 着脱式
安 全 装 置	電流ヒューズ (3.15A)
付 属 品	電源コード、リモコン、ボタン電池 (CR2032) ×1 個、 充電電池 (型番 : KCF-01) ×1 個、取扱説明書 (本書)、保証書

消耗部品について

消耗部品を依頼される場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「部品センター」にお問い合わせください。

名 称	型 番
充電電池 (ニッケル水素充電電池)	KCF-01

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。


3. 補修用性能部品の保有期間

- コードレスマルチファンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛 情 点 検		★長年ご使用のコードレスマルチファンの点検を！	
	このような症状はありませんか	▶	●電源を入れても、とどき運転しない時がある。
			●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
			●運転中に異常な音や振動がする。
			●電源プラグ・電源コード・本体・充電池が異常に熱い。
			●こげくさい臭いがする。
			●その他の異常、故障がある。
			ご使用中 止
			このような症状の時は、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わること相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06 (6262) 3561 FAX.06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048 (718) 3340 FAX.048 (718) 3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06 (6613) 3145 FAX.06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06 (6613) 3211 FAX.06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL.06 (6262) 3561 FAX.06 (6268) 1432

受付時間：平日9：00～17：30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2017年2月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)